

## RXファミリC/C++コンパイラパッケージ用Device File Updater リリースのお知らせ

RXファミリC/C++コンパイラパッケージ用のDevice File Updater V.1.03をリリースしました。  
注： V.1.03が最初のバージョンです。

Device File Updaterの概要は以下のURLで参照ください。

<https://www.renesas.com/dfu>

### 1. 適合環境

RXファミリ用C/C++コンパイラパッケージ V.1.00 Release 00 以降

### 2. 内容

#### 2.1 スタートアップファイルの修正

統合開発環境High-performance Embedded WorkshopでRXファミリ用C/C++コンパイラパッケージV.1.01 Release 00を使用してワークスペースを作成した際に生成される、以下のスタートアップファイルを修正しました。

- resetprg.c
- vecttbl.c
- vect.h

RXファミリ用C/C++コンパイラパッケージがV.1.01 Release 00にリビジョンした際、生成するスタートアップファイル中でCPUリセット後に最初に呼ばれる関数名をPowerON\_Resetへ変更しましたが、V.1.00 Release 02以前で使用していた関数名PowerON\_Reset\_PC に修正しました。

なお、V.1.01 Release 00で関数名をPowerON\_Resetに変更したため、Peripheral Driver Generatorでリンク時の問題が発生しました。問題の詳細は、以下のURLでRENESAS TOOL NEWS 資料番号 110606/tn1 の2(1)項を参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=110606tn1>

Peripheral Driver Generatorを使用する場合は、本Device File Updaterを適用して下さい。

## 2.2 CPUの追加

RXファミリ用C/C++コンパイラパッケージV.1.00 Release 02より前の環境へ、CPUタイプとして以下のCPUを追加しました。

- RX610
- RX62N
- RX62T
- RX630
- RX63N

本Device File Updaterで追加できるCPUは以下のWebページに掲載されている「バージョンと追加CPUタイプの一覧」でも参照できます。

<https://www.renesas.com/dfu>

なお、RXファミリ用C/C++コンパイラパッケージ V.1.00 Release 02へ適用する場合は、CPUタイプとしてRX630およびRX63Nを追加します。また、RX610、RX62NおよびRX62Tを選択した際に生成されるiodefine.hファイルを更新します。

## 3. 入手方法

以下のダウンロードページからRXファミリ用C/C++コンパイラパッケージ用Device File Updater V.1.03をダウンロードし、インストールしてください。

[https://www.renesas.com/dfu\\_download](https://www.renesas.com/dfu_download)

---

### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。